

## 病気などにより、自分の考えや気持ちを伝えられなくなった場合の希望のまとめ方

○あなたが大切にしたいことを考えましょう。どこで・誰と・どのような生活を望まれますか。

ど　こ　で：  
誰　と：  
どのような生活を：

○あなたが受ける医療・ケアの希望を考えてみましょう。

治療・ケアの希望は：

一日でも長く生きられるよう治療を受け続けたい。

[医療行為についての希望]

- |                            |                               |                                |
|----------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| ①延命のための人工呼吸器               | <input type="checkbox"/> 希望する | <input type="checkbox"/> 希望しない |
|                            | <input type="checkbox"/> その他（ | ）                              |
| ②胸骨圧迫（心臓マッサージ）などの<br>心肺蘇生法 | <input type="checkbox"/> 希望する | <input type="checkbox"/> 希望しない |
|                            | <input type="checkbox"/> その他（ | ）                              |
| ③高カロリー輸液・胃ろうなど<br>による栄養補給  | <input type="checkbox"/> 希望する | <input type="checkbox"/> 希望しない |
|                            | <input type="checkbox"/> その他（ | ）                              |
| ④点滴による水分補給                 | <input type="checkbox"/> 希望する | <input type="checkbox"/> 希望しない |
|                            | <input type="checkbox"/> その他（ | ）                              |
| ⑤その他（                      |                               | ）                              |

自然な形で最期を迎えられるような治療にしてもらいたい。

その他（

※医療の希望にかかわらず、緩和ケアは必ず行われます。

○用語の説明

[延命治療とは] 回復の見込みがなく、終末期の患者への生命維持のための医療行為をいいます。

人工呼吸器の装着・胸骨圧迫（心臓マッサージ）・輸液や点滴、胃ろうによる栄養補給などがあります。延命治療を行わない場合でも緩和ケアは行われます。

[人工呼吸とは] 人工呼吸器を装着して強制的に肺の換気を行う方法です。

[胸骨圧迫とは] 心肺蘇生法の一つで胸の真ん中を圧迫して血液を脳に送る手法です。

[心肺蘇生とは] 死が迫ったときに行われる胸骨圧迫、気管挿管、気管切開、人工呼吸器の装着、昇圧剤の投与等の医療行為をいいます。

[高カロリー輸液とは] 手足の静脈よりも太い静脈（中心静脈）にカテーテルを挿入して通常の輸液（点滴）よりも糖やアミノ酸等が多く入った輸液を行うことです。

[胃ろうとは] 経管栄養の一つでお腹から胃の中にカテーテルを挿入し栄養や水分を補給する方法です。

[緩和ケアとは] 疾患や病期にかかわらず患者本人と家族の苦痛（身体的、精神的、社会的つらさ）を医療・介護チームとして軽減することです。

○あなたの意思を伝えたい人を選びましょう。

あなたの意思を伝えたい人は：  
(例) 配偶者・子供・親戚・友人など

○あなたの意思を代わりに伝えてくれる人を選びましょう。

あなたの代理となる人は：  
(例) 配偶者・子供・親戚・友人など

○あなたの考えや思いを自由に書いてみましょう。

どのような最期を迎えたいかなどのあなたの思い：

○話し合った年月日等を記入しておきましょう。

話し合った日：

話し合った人：

本人氏名： \_\_\_\_\_

○何度も話し合いを行うこと、見直すことが出来ますので話し合う機会を持ちましょう。

また、シートは話し合いの都度記入を行い、保管しておきましょう。

記載内容はあくまでもあなたの思いであり、確定してしまうものではありません。